

中国の高校生 38 名が、1 年間日本で高校生活を送るため来日

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)日中交流センターでは、中国の高校生が日本で約1年間学校生活を送る「心連心:中国高校生長期招へい事業」を2006年より行ない、これまで計135名の中国人高校生が来日しました。



本事業は今回で5年目を迎え、第五期生38名が平成22年8月31日に来日します。

高校生たちは、東京・埼玉でオリエンテーションを受けた後、日本全国各地(北海道から沖縄まで24都道府県)へ移動し、各地の高校での学校生活を開始します。

日本の高校生と同じように勉学に励み、クラブ活動に参加し、ホームステイの体験を通じ日本への理解を深めてまいります。

この事業により日中両国の若い世代の信頼関係がますます広がり、また深まることを目指しています。

【心連心:中国高校生長期招へい事業 第五期生 歓迎レセプション】

日時:2010年9月3日(金) 18:00~20:00

会場:国際交流基金(新宿区四谷4-4-1)東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅より徒歩5分

取材を希望される方は、下記担当までご連絡ください。

【心連心:中国高校生長期招へい事業】とは

中国政府が推薦する日本語を勉強している高校生の中から、選抜して、約一年間の日本滞在の機会を提供しています。滞在中は、日本各地の高校に原則1校に1名ずつ派遣され、日本の高校生と同じ授業を受け、日本の一般家庭や学校の寮で日本人と生活を共にします。日本での生活を通して日本の社会と文化を知ってもらい、また彼らが直接交流することで、“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を築くことを目指しています。1年間の留学後、帰国した高校生の約3分の1が再来日して日本の大学に進学しています。

ウェブサイト: <http://www.chinacenter.jp/japanese/kouryu/choki/index.html>

協力企業: 特別協力 全日本空輸株式会社

お問合せ 国際交流基金 日中交流センター(担当:後井(ごい)/丸山) <http://www.chinacenter.jp/>

電話:03-5369-6074 Fax:03-5369-6043 E-mail: jc-info@chinacenter.jp